

平成30年 箱根町成人式

新たな
門出を祝って



1月8日、箱根ホテル小涌園で『翔』をキャッチフレーズに、町成人式が開催されました。今年新たな一歩を踏み出した箱根町の新成人は160人。式典では山口昇士町長、町教育委員会勝保正委員長、来賓を代表して町議会沖津弘幸議長からそれぞれ祝辞がありました。また、新成人を代表し、佐藤大亮さん（宮城野）から成人となった抱負や地域の方々への感謝の想いなどが発表されました。式典終了後には、祝いに駆けつけた恩師や来賓の方々、町の関係者らが見守る中、成人式実行委員会の企画・運営で、『雲外蒼天』をテーマに交流会が行われました。

今回の交流会では、公益社団法人青色申告会箱根支部による「お年玉じゃんけん大会」や恩師の方々からのメッセージを集めたビデオレターが放映されました。来場された恩師の方々や新成人にインタビューなど、そのやりとり会場は大いに盛り上がりしました。大人としての責任感や自立心を新たにまとい、未来に向かっていく新成人の皆さん、これから様々なことが待っていると思いますが、この日の思いを忘れず大きく羽ばたいていってください。

実行委員代表
干賀 七都美さん（温泉）

成人式を迎えるまですごく大変でしたが、今日はみんなとたくさん話しができ、無事に終わることができて良かったです。将来の夢である学校の先生になれるようこれから努力していきたいと思っています。20年間いろいろな方たちに支えられてきました。特に父母には本当にお世話になっていると思います。これから恩返ししていきたいと思っています。

実行委員代表
窪澤 翔さん（仙石原）

無事に終わって本当によかったと思います。みなさまのご協力ありがとうございました。これまでお世話になった人に恩返しができるよう箱根町を盛り上げていきたいと思っています。

幸本 愛美さん（宮城野）

私は小学校卒業後に箱根を出てしまいましたが、実行委員として箱根町のために貢献できたことを嬉しく思います。これからは大学で目標に向かって頑張ります。就職し、大人の自覚を持ち夢に向かって頑張っていきたいと思っています。両親には20年間育てていただきとても感謝しています。ありがとうございました。と今日伝えてみたいと思っています。

露木 京子さん（湯本）

実行委員として最初は何をすればよいかわかりませんでしたが、会議などを重ねていくうちにチームワークの良さを引き出せて行けたと思います。将来は、夢である理学療法士として箱根町に何か貢献できたらいいなと思っています。陰ながら私を応援してくれた親にはとても感謝しています。地域のみなさんや友人や先生にも迷惑を掛けましたが、これから少しでも恩返しできたらと思います。

安藤 茜さん（箱根）

実行委員のようなみんなの中心になることはあまりしたことはなかったのですが無事に終えられ達成感でいっぱいです。無事に大学を卒業し、将来は人のためになる仕事をしたいです。たくさん迷惑をかけた両親にたくさんの感謝の気持ちでいっぱいです。

佐藤 大亮さん（宮城野）

実行委員の一員として箱根町の成人式を運営できたことはとても誇りを持っていることであると思います。これからは自分の将来の夢など考えながら必要な知識などを学び、立派な大人になりたいと思います。保護者のみなさん先生方、本当にありがとうございました。

佐藤 みのりさん（湯本）

箱根町の実行委員として成人式の運営を行えてよかったです。これからは感謝の気持ちを大切に生活していきたいと思っています。成人らしく立派な大人になりたいと思います。家族には大変感謝しています。生まれてから20年間大切に育ててくれたことにすごく感謝しています。

渡邊 勇利哉さん（仙石原）

自分が20歳になったことは正直実感はないのですが、環境の変化や大人の方々に支えられてここまで来れたんだとしみじみ感じています。社会に出るにあたりいろいろな責任が伴ってくるので一人の大人として全うできるよう頑張っていきたいと思っています。この式を行うに当たって恩師の皆さんや集まってくれた友人のおかげがあり無事開催できました。ありがとうございました。

